

名古屋市 1500 公園の 可能性を開く

近年、名古屋でも生まれてきている地域の方々による公園の活用、そして街の活性化。本シンポジウムでは、3名のゲストから公園や公共空間の活用を通じて街の魅力や地域の価値を高める活動をご紹介します。皆さんの地域の公園の可能性を一緒に考えてみませんか？

平成最後の

名古屋市公園経営シンポジウム 2019.2.12（火） 14:00～16:30

会場：中京大学名古屋キャンパス（ヤマテホール）

（地下鉄名城線・鶴舞線八事駅 5番出入口を出てすぐ、0号館2階。会場へは公共交通機関でお越しください。）

入場無料・要申し込み（先着100名）



主催：名古屋市

企画協力：株式会社コトラボ  PARKFUL

登壇者



高井 譲氏

一般社団法人 クレイドル・ランドスケープ経営研究会 (LBA) 幹事・(元) 西東京市みどり公園課長

『市民が主役のまちづくり』

平成 29 年度までは西東京市で公務員として公園における市民協働を実践。現在はその経験を生かし、市民協働推進アドバイザー／公園利用&活用促進アドバイザーとして、公園行政の支援や、官民連携による公園の利活用に取り組む。



中 裕樹氏

森ビル株式会社タウンマネジメント事業部
虎ノ門ヒルズエリア運営
グループグリーンパード
虎ノ門チームリーダー

『虎ノ門のグランドレベルで
進む新しい街づくり』

2008 年に森ビル株式会社入社。オフィス事業部営業推進部、用地企画部を経て、2014 年 8 月よりタウンマネジメント事業部所属。虎ノ門ヒルズのブランディング・イベント企画や新虎通りを含めた周辺エリアの活性化に携わる。



宮田 麻子氏

豊島区 政策経営部
「わたしらしく、暮らせるまち。」
推進室長

『小さな公園から、まちを変える。』

日本マイクロソフト退社後、豊島区の民間公募で2016年4月より現職。区内の企業や地域コミュニティとの連携により、小規模公園活用をはじめとしたまちづくり施策やメディア運営などを行いながら地域ブランディングを推進。

進行役

梅村 夏子

株式会社コトラボ
PARKFUL 編集長

2014 年 7 月より株式会社コトラボに創業メンバーとして参画。公園情報メディア PARKFUL を通じて公園の可能性の発信に取り組む。コトラボでは 2017 年名古屋市と「公園情報の発信と活用に関する協定」を締結。

スケジュール

13:30	14:00	15:25	15:40	16:30
受付	第 1 部 登壇者による プレゼンテーション	休憩	第 2 部 パネルディスカッション 「アイデアを名古屋で活かす」	質疑応答

申込方法

以下のいずれかの方法で、氏名・電話番号・所属又は住所を明記のうえ、お申し込みください。

WEB から申請

モバイル

<https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/m/>

PC

<https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/>



電話・FAX で申請

電話

052-972-2489

FAX

052-972-4142

締め切り

2 月 7 日必着
(定員：先着 100 名)

アイデア募集

パネルディスカッションで扱うテーマを募集しています。「公園をこんな風に使ってみたい！」というアイデアがありましたら、申込み時又は下記電子メールアドレスにお知らせ下さい！

問合わせ先：名古屋市緑政土木局 緑地利活用室 公園経営シンポジウム担当

電話：052-972-2489 電子メール：a2489@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp

名古屋市公園経営
シンポジウム
FAX お申込用紙

(ふりがな)
代表者氏名

電話番号

所属又は住所

(ふりがな)
参加者氏名

(ふりがな)
参加者氏名

※本用紙で 3 名までお申し込みいただけます。電話番号、所属又は住所の記入は代表者の方のみの記入で構いません。